

今月の寺ともさん 福岡町 弁天餅さん

ふくおかちやう

べんてんもち

今月の寺ともさんは、福岡町の弁天餅さんです。初代店主が戦後間もなく木太町で田んぼをしながら創業したのが始まりです。

現在も残る浜神社弁財天さんにあやかつて、弁天餅と名のつたようです。その後、現在の競輪場の南に移転し40年程になります。

創業当時のお餅は、手のひらぐらいの大きさのお餅だったのだとか。お店で扱っているのは、あん餅・よもぎ・塩あん餅・豆餅そして定番の白餅の5種類です。あんこには、北海道のこだわり小豆を使っています。

塩あん餅は、作っている店もないので、弁天餅の代名詞とも言える品です。塩あん餅しか買わないお客もいらつしやるとか。それもそのはずです。塩あん作りは、相当手間がかかるのです。先ず、あんこを炊いて、2回こしします。それから乾燥させて、塩と砂糖を入れるのです。



どこで聞いたのか、この塩あん餅を求めてお客が来られます。取材したこの日も、遠く静岡県からお客さんが来ていました。

三代目のご主人とおかみさんが先代の残したレシピを受け継いで営んでいます。おかみさんは、「仕事するおかげで張り合いがあり、元気で過こせる」と張り切っていました。

お餅屋さんも、どんどん店をたたんでいくところが多い中、こうして粘り強く営業を続けられて、頭が下がります。今後も、ご活躍をお祈りしています。

ご自慢のペットちゃん

名前..みーちゃん  
種類..ネザーランドドワーフ  
好物..ブロッコリー・バナナの皮  
性別..♂  
お年..14歳  
住所..岐阜市  
性格..ツンデレ  
苦手..特になし



エピソード..知り合いのところで、うさぎが生まれて、声をかけてもらったのが、みーちゃんです。名前のみーちゃんは、飼い主のなつみさんと繋がるよう命名しました。一緒に暮らした黒柴のさっちゃんにも動じません。うさぎなのに、待てとよしが出来ます。嬉しいとお尻を振って高くジャンプしたり、スピーディーに走ったりします。

総代さん便り

総代の植田です。皆様お変わりございませんか。先日、玉藻公園のボランティアガイドの三十数名の方たちと「高松城から城下町歴史探訪」と言うイベント研修会に参加して参りました。

三町ドーム(当時の外濠あたり)から丸亀町を南へ行くと、大規模な井戸跡が三か所ありました。

今井戸、亀井戸、大井戸です。江戸時代には、城下町に水を供給していたそうです。

また町名も職業に因んだその時代の由来を今に残しております。時を隔ててタイムスリップしたような往時を忍ぶひと時でした。

